

## トピックス

### ブロッコリーで1億円達成

南相馬市原町区の平成19年度のブロッコリー販売金額が1億円を突破し、3月5日に祝賀会が開催されました。平成14年の栽培面積は5haでしたが、加工ダイコンの価格下落をきっかけに、平成15年からブロッコリーの栽培が推進されました。この結果、平成15年の栽培面積は25haまで一挙に拡大し、平成19年のJA取扱の栽培面積は、春作、秋作あわせて44haとなっています。また、鮮度保持対策として、平成16年から氷詰め出荷を開始したところ、市場から高い評価を受けたことから、平成17年には製氷機を導入し、現在の市場での地位を獲得しました。さらに、部会員全員がエコファーマーの認定を受けていて、安全・安心の面でも信頼を得ており、今後、ますますの産地拡大が期待されます。



(農業普及部)

### 汗を流し、間伐の大切さを実感

近年の環境問題への関心の高まりを受けて、管内の小中学校等でも森林環境学習に取り組まれるところが増えてきています。これには前号でも紹介した福島県の森林環境税を財源とした森林環境交付金(基本枠)事業が役立てられています。今回紹介するのは大熊町の事例です。

去る平成19年11月中旬、大熊町の大野小・熊町小の2小学校において、同町の三ツ森山自然公園のヒノキ林で間伐体験学習が実施されました。17年前に植栽したヒノキは直径も10cm前後まで育っており、子供達は汗を流しつつ鋸と格闘しました。

森林整備の大切さだけでなく、それを担う人達の働きにも気づいてもらえる体験学習は、森と直にふれ合え、共同作業での連帯感も育まれる等、一石何鳥もの効果



間伐体験学習の様子

があります。今後も多様な森林環境学習が継続されてゆきますので、郷土の子供達がそれぞれの感性で生きた知識を身につけていくものと期待しています。

(富岡林業指導所)

### さあはじめよう 農家民宿・レストラン

去る3月7日(金)、南相馬合同庁舎で農家民宿・農家レストラン開設支援研修会を開催しました。

来年度から国で実施される農山漁村での長期宿泊体験活動を推進する事業「子ども農山漁村交流プロジェクト」を受け、農家民宿等を中心とした地域の受入体制づくりが求められるため、農家民宿等の開設促進とすでに開設している農家民宿等の充実を図ることを目的に実施しました。



研修会には、相双地域の農家民宿等の経営者や開設を希望する方、自治体のグリーンツーリズム担当者など約40名の参加がありました。

(財)都市農山漁村交流活性化機構の調査役花垣紀之さんが講師を務め、「子ども農山漁村交流プロジェクト」の概要や農家民宿等の開設に関する諸手続や支援策等の説明があり、各地の優良事例などの紹介もされました。

「子ども農山漁村交流プロジェクト」については、関心のある方が多く、講演後は出席者による積極的な意見が交わされました。

(地域農林企画室)

### 兵(つわもの)紹介 地域の食育・地産地消活動を 支える立役者登場!!

うつくしま食農サポーターとして地域の食育・地産地消活動を支えている八津尾初夫さんをご紹介します。八津尾さんは南相馬市原町区で農業を営む58歳。野菜や花きの種苗生産に意欲的に取り組み、水稻や野菜生産と組み合わせることで収益性の高い農業経営を確立した先駆者として、平成19年9月に「第48回福島県農業賞」を受賞されました。

普段は農業経営に精力的に取り組んでいる八津尾さんですが、地域から要望があると、たちまち豆腐づくりやそば打ちの講師となり、うつくしま食農サポーターとして参加者のために熱心に指導してくださいます。特に地元産大豆を利用した豆腐づくりは、大豆の香りや味を堪能でき、子どもから大人まで大好評です。

今後も地域農産物を利用し、地産地消活動を積極的に進めたいと意欲をみせている八津尾さん。ますますのご活躍を!!



地元産大豆を利用した豆腐づくりを指導する八津尾初夫さん

(地域農林企画室)

**食育関連情報**

**相双の農産・  
林産体験学習会を開催!!**

平成20年2月23日(土)、地域の農林業に理解を深め、食育・地産地消を推進することを目的として『相双の農産・林産体験学習会』を南相馬市で開催しました。相双地方のうつくしま農林水産ファンクラブ交流会も兼ねており、ファンクラブ会員や食農サポーター等、41名が参加しました。

林産の部では、鹿島区で県産ブランド材『とってお木』を使った建築中の住宅を見学し、原町区でベレットストーブの暖かさを体感しながら木質バイオマスについて学習しました。その後、参加者は、地元産スギの間伐材を利用したみそ保管用木箱づくりに挑戦しました。



大豆と塩切り麴を混ぜ合わせる参加者

農産の部では、農業者の渡部寛一さんの指導のもと、相双産の大豆「タチナガハ」「ふくいぶき」を利用した『みそづくり』に取り組み、県産大豆やみそづくりのノウハウを学びました。

(地域農林企画室)

**【ふくしま食農再生戦略関連情報】**

**里山博士大いに語る!!**

～農地・水・環境保全向上対策活動組織研修会を開催～

「農地・水・環境保全向上対策」に取り組む活動組織を対象にした研修会「水土里清し おらほの農村」を平成19年12月2日にサンライフ南相馬で開催し、浜通り地方の80組織から約250名の参加がありました。

研修会では、東京農業大学客員教授で「ザ!鉄腕!!DASH」の人気コーナーDASH村に里山博士として出演している守山弘先生から「農村自然再生活動と地域おこし」と題して、都市と農村の交流型地域おこしについて分かりやすくお話いただきました。また、積極的な遊休農地の解消・活用など県内の優良事例の発表もあり、受講した組織にとって、今後の活動の参考となることが期待されます。

(農村整備部)



研修会の様子(サンライフ南相馬)

お知らせ

**福島県相双農林事務所の組織再編について**

平成20年4月1日付けで下記のとおり組織再編を行いますのでお知らせします。

組織再編の主な概要は以下のとおりです。

- ・農業振興部と農業普及部を統合し、農業振興普及部を新設しました。
- ・現行の企画部を総務部と企画部に分離しました。
- ・「グループ」を「課」に変更しました。

平成19年度(旧)

部署名	グループ名
企画部	総務グループ
	地域農林企画室
農業振興部	農政グループ
	振興グループ
農業普及部	地域農業推進グループ
	経営支援グループ
農村整備部	農地計画グループ
	農業基盤整備グループ
	農村環境整備グループ
森林林業部	林業グループ
	森林土木グループ
双葉農業普及所	地域農業推進グループ
	経営支援グループ
大楯ダム管理事務所	
富岡林業指導所	

平成20年度(新)

部署名	課名	連絡先
総務部	総務課	0244-26-1175
企画部	地域農林企画課	0244-26-1153
	指導調整課	0244-26-1154
農業振興普及部	農業振興課	0244-26-1147
	地域農業推進課	0244-26-1149
	経営支援課	0244-26-1151
農村整備部	農地計画課	0244-26-1159
	農業基盤整備課	0244-26-1163
	農村環境整備課	0244-26-1166
森林林業部	林業課	0244-26-1173
	森林土木課	0244-26-1179
双葉農業普及所	地域農業推進課	0240-22-3154
	経営支援課	0240-22-3159
大楯ダム管理事務所		0240-34-5614
富岡林業指導所		0240-22-5111

変更部所の業務内容

総務部……………庶務、経理等

企画部……………農林業振興の企画・調整、グリーン・ツーリズム、農地転用等の許認可、農協等の団体指導等

農業振興普及部……………農業生産振興・奨励、集落営農の推進、認定農業者・新規就農者の育成等

ご意見・ご感想・PRしたい情報などをお寄せ下さい。

**福島県相双農林事務所 地域農林企画室**

〒975-0031 福島県南相馬市原町区錦町一丁目30番地 TEL:0244-26-1177 FAX:0244-26-1169  
ホームページアドレス <http://www.aff.pref.fukushima.jp/sousou/>

